

MFP-330 KAMELEON Ver.1.09.3.7 リリースノート

	リリースバージョン遷移	(古) Ver.1.03.4 ⇒ Ver.1.03.5.2 ⇒ Ver.1.05.3 ⇒ Ver.1.06.2.6 ⇒ Ver.1.06.3 ⇒ Ver.1.07.5.7 (1.07.5.7.1) ⇒ Ver.1.07.5.7(1.07.5.7.2) ⇒ Ver.1.09.2.1 ⇒ Ver.1.09.3.7(最新)	
<p>Ver.1.09.2.1より、別売有償オプションの「ポン出し用ソフト」をリリースしました。 ポン出し用ソフト(ポン出し機能)をご利用になるためには、センドバックによるバージョンアップ作業が必要になります。</p>			
	おことわり	<p><u>1.06.3以下のバージョンのお客様へ</u></p> <p>ソフトウェアのバージョンアップは、お客様にて行って頂けるよう設計しておりますが、Ver.1.06.3までのバージョンアップにつきましては、変更内容の都合で、センドバックでの対応とさせていただきます。</p> <p>このバージョン以降、暫くはソフトウェアのバージョンアップとなる見込みです。 ご利用のお客様には、ご迷惑をおかけいたしますが、何卒、ご了承のほどお願い申し上げます。</p> <p>※Ver.1.06.3からVer.1.07.5.7へは、お客様によるアップデートが可能です。</p>	
	種別	日付・Ver	内容
1	追加	s/w.1.09.3.7	TARGA(.tga)ファイルの再生に対応しました。
2	追加	s/w.1.09.3.7	<ファイルリストのソート機能追加> 本体メニューに“File Sort”を追加しました。選択できる項目は、Name▲ / Date▲ / Name▼ / Date▼です。
3	追加	s/w.1.09.3.7	<ファイルリスト更新時のカーソル位置を設定する機能を追加> 本体メニューに“Cursor Position”を追加しました。選択できる項目は、First / Last / Keepです。
4	追加	s/w.1.09.3.7	<本体単体でファイルを削除(1ファイルずつ)削除する機能を追加> 本体メニューに“CHG_DISP Function / Delete”を追加しました。 本体のみでファイルの削除を行えるようになります。
既知のバグ			※現在のバージョンでは下記の現象が確認されています。ご不便をおかけいたしますが、ご利用に際しては、ご留意頂きますようお願い申し上げます。
			<ul style="list-style-type: none"> ・ USBポートに接続した複数のメディアを装填したUSBハブを、ハブごと抜いて一斉に複数のメディアが外された場合、メディアが抜かれたことを検出できず、ファイルリストが更新されません。 ⇒(回避策)メディアは一つずつ取り外して下さい。
			<ul style="list-style-type: none"> ・ ファイル数の多いメディアを装填した場合、ページ移動のタイミングでシステムがフリーズする場合があります。 ⇒※お手数ですが、再起動をお願い致します。

			<ul style="list-style-type: none"> ・ KAMELEONを、約24時間以上、起動したままにした場合に、本体がハングアップする。 <p>⇒※修正パッチファイル PFN002の適用をお願い致します。</p> <p>※再起動する場合は、フロントボタンを5秒以上押して頂くと、30秒後に強制的に電源が切れる仕組みになっています。</p>
			<ul style="list-style-type: none"> ・ Wi-Fiファイル転送機能で内蔵SSDにファイルを転送する際、送りたいファイル容量の2倍の空き容量が必要になる。 <p>⇒Wi-Fiファイル転送機能の管理画面から修正パッチファイルの適用をお願い致します。</p>
		s/w.1.09.3.7から	<ul style="list-style-type: none"> ・ NTFSでフォーマットされたメディアにコピー操作を行った時、プログレスバーが転送時間に追従していない。 <p>⇒コンプリートは表示されるので、コピーの完了はそちらでご判断下さい。</p>
		s/w.1.09.3.7から	<ul style="list-style-type: none"> ・ コピー操作にて「same media」等のエラー表示時にENTボタンを押すと、コピー動作中の画面が表示される。 <p>⇒実際にコピーは行われておりません。ESCでファイルリスト画面に戻って運用を継続頂けます。</p>
		s/w.1.09.3.7から	<ul style="list-style-type: none"> ・ コピー完了のコンプリート表示後すぐMENUを押す時、ファイル追加処理が後から走るため、Cursor Positionの設定に従ってカーソルが移動する場合があります。 <p>⇒お手数ですが、再度カーソルを任意の位置に移動してご使用ください。</p>

MFP-330 KAMELEON 過去バージョン リリースノート

リリースバージョン遷移		(古) Ver.1.03.4 ⇒ Ver.1.03.5.2 ⇒ Ver.1.05.3 ⇒ Ver.1.06.2.6 ⇒ Ver.1.06.3 ⇒ Ver.1.07.5.7 (1.07.5.7.1) ⇒ Ver.1.07.5.7(1.07.5.7.2) ⇒ Ver.1.09.2.1 ⇒ Ver.1.09.3.7(最新)	
種別	日付・Ver	内容	
1	追加 (β版)	s/w.1.03.5.2 (web.1.00β版)	<p><β版-Wi-Fiファイル転送機能実装> Wi-Fiファイル転送機能をβ版として搭載しました。 (※転送後のファイル管理に制限があります。転送方法や手順などの試用にご利用ください。) ⇒Ver.1.05.3で正式リリースしました。</p>
2	削除	s/w.1.03.5.2	<p><再生中のLCD 1秒更新画像の削除> 再生中に、メニュー設定もしくは、[CHG_DISP]ボタン押下で本体前面LCDに表示していた、1秒更新の画像表示を無くしました。 伴って、MENU / LCD Playback imgを削除しました。 (※負荷増加で、再生に影響を及ぼす恐れがあったため。)</p>
3	追加	s/w.1.05.3	<p><FF/REW機能拡張> F.FWDの速度が、SPEED=2~4(1ずつ・音声付)、10~60(10ずつ・音声なし)になりました。 REWの速度が、SPEED=-1~-4(1ずつ)、-10~-60(10ずつ)(いずれも音声なし)になりました。</p>
4	追加	s/w.1.05.3	<p><頭出し用スロー戻し> 今までのスロー送り操作に加えて、一時停止中に、巻戻し◀◀(十字左)ボタンを押すと、スロー戻し操作(音声なし)が出来るようになりました。</p>
5	追加	s/w.1.05.3	<p><ファイルコピー機能> 装填したメディアから、KAMELEONの内蔵SSDにファイルのコピーが出来るようになりました。 コピー先は、内蔵SSDのファイルアップロード領域(X:\upload_files)固定になります。 ⇒Ver.1.06.2.6で改善しました。</p>
6	改善	s/w.1.05.0.3 (web.1.02.3)	<p><Wi-Fiファイル転送機能正式リリース> Wi-Fiファイル転送機能を、正式リリースとしました。</p>
7	追加	s/w.1.05.0.3 (web.1.02.3)	<p><管理用Webサイト追加> 管理用webサイトを搭載しました。Wi-Fiファイル転送用ページからリンクで移動できます。 管理用webサイトでは、「Wi-Fiファイル転送先の設定」「内蔵SSD ファイルアップロード領域内の全ファイルExport」「内蔵SSD ファイルアップロード領域内の全ファイル削除」「内蔵SSD ファイルアップロード領域内のファイルのダウンロード(PCのみ)※」などが行えます。 (※ただし、2バイト文字を含むと正しく動作できません。)</p>
8	追加	s/w.1.05.0.3 (web.1.02.3)	<p><各IPアドレスの変更(管理用webサイトより)> Wi-Fiファイル転送用サイト用IPアドレス / サブネットマスクと、本体背面 有線LANポートのIPアドレス・サブネットマスク・デフォルトゲートウェイのあたりを、管理用webサイトから設定できるようになりました。(※設定後再起動で反映)</p>

9	追加	s/w.1.05.0.3	<p><静止画の再生表示時間設定対応> ALL再生時の、静止画ファイルの再生時間を、本体メニューから設定できるようになりました。 値は、5s・10s・15s・20s・25s・30s・45s・60sです。</p>
10	追加	s/w.1.05.0.3	<p><システムフェーズ設定対応> 映像出力のシステムフェーズを、本体メニューから設定できるようになりました。 (※左右キーで1STEPずつ数値が変化するので、大きく変更する場合、テンキーを使用し、押しっぱなしにして連続変化させるようにすると便利です。)</p>
11	改善	s/w.1.06.2.6	<p><FF速度の引き継ぎ> ALL再生及び、REPEAT再生の時、4倍速までの再生を行っていた場合に、ファイルが遷移した後もその速度が引き継がれます。 ※ただし、10倍速以上の場合には、ファイルが遷移した際に4倍速まで下がります。 また、ALL再生で静止画を挟んだ後の動画は、等倍再生になります。</p>
12	追加・改善	s/w.1.06.2.6	<p><新・ファイルコピー機能> 本体メニューに"Copy to"を追加しました。 ファイルコピー機能において、以前は、コピー先が内蔵SSD(X:\upload_files)に固定されていましたが、当メニューで設定できます。</p>
13	追加・改善	s/w.1.06.2.6	<p><SSD Export機能> 本体メニューに"Manage File / Export"を追加しました。 本体の操作のみで、内蔵SSD内に転送/コピーされたファイルを、全てまとめて任意のメディアにExport(取り出しコピー)が出来るようになりました。</p>
14	追加・改善	s/w.1.06.2.6	<p><SSD Clear機能> 本体メニューに"Manage File / Clear"を追加しました。 内蔵SSD内に転送/コピーされたファイルを、まとめてClear(全削除)が出来るようになりました。</p>
15	改善	s/w.1.06.2.6 (main : 25-11-15,1106)	<p><音声3ch⇔4ch反転の修正> 過去バージョンでは、3ch以上の音声を持つファイル再生において、3chと4chが入れ替わって出力されていましたが、改善しました。</p>
16	変更	s/w.1.06.2.6 (main : 25-11-15,1106)	<p><OSDフォントの変更> 基板改版予定に伴い、OSDのフォントが変更になります。</p>
17	追加	s/w.1.06.2.6 (web.1.03.4.2)	<p><転送先情報の表示> Wi-Fiファイル転送機能の転送画面に、転送先設定情報の表示を追加しました。 転送先の容量が1GB以下になった場合に黄色文字で表示、100MB以下になった場合に赤色文字表示と警告表示行います。 転送先設定が異常な場合に、以前は転送操作後にエラーを返していましたが、転送画面を開いた際に警告表示をし、画面トップに異常を知らせる表示をします。</p>
18	追加	s/w.1.06.2.6 (web.1.03.4.2)	<p><本体ログの取得(管理用webサイトより)> サポート用に、本体のログを取得する機能を、管理用webサイトに追加しました。 任意のメディアに本体ログを取得できます。※サポート時にログの取得をお願いする場合がありますので、予めご了承のほどお願い致します。</p>
19	改善	s/w.1.06.3 (main : 23-2-16,1109)	<p><色調の補正> Vector Scopeの測定値に異常があったため、RGB→YPbPrの変換式を変更し、SDI出力の色調を調整しました。また、HDMI出力のRBGの位相を調整しました。</p>

20	改善	s/w.1.06.3 (main : 23-2-16,1109)	<画角の修正> H方向の表示のズレがあった現象と、V方向560ライン/1023ラインが出力されていなかった現象を修正しました。
21	改善	s/w.1.06.3 (main : 23-2-16,1109)	<HDMI to SDIコンバート機能の音声出力異常の改善> HDMI to SDIコンバート機能において、音声のない映像をソースとしてHDMIに入力したのち、（接続機器の再生等で）音声が入力されても、コンバート結果の出力が無音になったままの現象を修正しました。
22	追加	s/w.1.06.3 (web.1.03.7)	<Wi-Fiファイル転送 複数選択対応> 転送画面において、複数ファイルを同時にアップロード出来る機能を追加しました。 (※端末OS・ブラウザに依存します)(※旧ブラウザ用の転送ページは対応していません)
23	追加	s/w.1.06.3 (web.1.03.7)	<「転送用ドライブ内 ファイラー一覧表示」と「SSD内 ファイラー一覧表示」における修正（管理用webサイトより）> ①ダブルバイトを名前を含むフォルダと、半角スペースを名前を含むファイルの表示に異常があったのを修正しました。 ②転送先フォルダがSSD以外に設定され、且つ、異常があった場合、「SSD内 ファイラー一覧表示」の第2階層以下が表示されない現象を修正しました。 ③フォルダが空の場合、（空のフォルダ）と表示する様にしました。 ④一部のシステムファイルを、リストに表示しないようにしました。
24	追加	s/w.1.06.3 (web.1.03.7)	<「SSD内 ファイル削除」における修正（管理用webサイトより）> ①第2階層以下に移動できるようにし、各フォルダごとにファイル削除できるようにしました。 ②フォルダが空の場合、（空のフォルダ）と表示する様にしました。 ③一部のシステムファイルを、リストに表示しないようにしました。 ④「!!!フォルダもファイルも全て消す場合はここ!!!」を追加し、SSD内のupload_filesフォルダ以下をすべてクリアできる様にしました。
25	追加	s/w.1.06.3 (web.1.03.7)	<その他Webの機能追加（管理用webサイトより）> ・「SSD内 全ファイルEXPORT」において、一部のシステムファイルを非表示にし、コピー対象から排除しました。 ・「本体ログの取得」において、ログファイルサイズの合計を表示しました。
26	追加	s/w.1.06.3 (web.1.03.7)	<DHCP設定の対応（管理用webサイトより）> 「IPアドレスの変更」でDHCPを選択できるようにしました。また、DNSも設定できるようにした。（ただし、現状、DNS設定を必要とする機能は搭載していません。）
27	追加	s/w.1.06.3 (web.1.03.7)	<マシン名の変更に対応（管理用webサイトより）> 「マシン名の変更」を追加し、マシン名を設定できるようにしました。 ※注意※ マシン名の変更は、必ず、起動直後に行ってください！また、設定後は、直ちに、再起動を実行してください！ 本体使用後に設定、もしくは、設定後に本体を使用した場合、再起動後に起動しなくなる危険があります。
28	変更	s/w.1.07.5.7	<テキストリスト表示の廃止/コンテンツリスト表示の追加> テキストリスト表示を廃止し、コンテンツリスト表示(Cont.)を追加しました。 ※コンテンツ(内容)リスト表示は、テキストリストに小さいサムネイルを表示させたリストです。

29	追加	s/w.1.07.5.7	<p><再生画面の角度変更> 再生中に[CHG_DISP]ボタンを押すことで、右回りに90°ずつ画面を回転できます。 ※再生途中で回転させた場合、再生中のファイルの先頭にスタンバイし直します。 ※ALL再生やRepeat再生も行えますが、回転の向きはそのまま引き継がれるため、素材に合わせた自動回転や回転のキャンセルは行われません。 ※ファイルリストに戻ると、再生方向は0°にリセットされます。</p>
30	改善	s/w.1.07.5.7	<p><ページ捲り操作感の向上> ファイルリストのページめくりの操作感を向上させました。 ※ファイル情報の取得処理を分けたため、サムネイルや素材尺が後追いで表示されます。</p>
31	追加	s/w.1.07.5.7	<p><Choi-Pac ! 関連メニューの追加> メニューの最後に、「Choi-Pac!」メニューを追加。Choi-Pac!のFormatやRecoverが行えます。 ※Choi-pac!は4月20日現在、未発売です。5月中旬頃のリリースを予定しています。</p>
32	修正	Choi-Pac! Ver.1.04.0 (PFN001)	<p>Choi-Pac! Ver.1.03.0以前へのファイル転送の際、端末(送信元)によって、セッションが正しく継続できない現象が確認されました。 原因及び、対策につきましては、http://www.ontec.co.jp/vc/KAMELEON.html#P007 をご確認ください。 KAMELEONからChoi-Pac!をリカバリーするためのファイルを更新しています。</p>
33	修正	s/w.1.07.5.7.2 (PFN002)	<p>サードパーティ製ドライバ起因による本体フリーズの対策を行いました。 原因及び、対策につきましては、http://www.ontec.co.jp/vc/KAMELEON.html#P007 をご確認ください。</p>
34	改善	s/w.1.07.5.7.2 (web.1.04.4)	<p>KAMALEONに表示する拡張子を、お客様による追加・削除を可能にしました。 Wi-Fiファイル転送機能の管理画面から設定できます。</p>
35	改善	s/w.1.07.5.7.2 (web.1.04.4)	<p>Wi-Fiファイル転送機能で転送できるファイルサイズの合計を500MBから、2GBに拡張しました。</p>
36	修正	s/w.1.07.5.7.2 (web.1.04.4)	<p>Wi-Fiファイル転送機能の管理画面より、手動で適用の必要なパッチを当てて頂くためのページを追加しました。 今回追加の修正パッチとして、 内蔵SSDにファイルを転送する際、送りたいファイル容量の2倍の空き容量が必要だった問題を修正するためのパッチを追加しました。</p>
37	変更	s/w.1.07.5.7.2 (web.1.04.4)	<p>Wi-Fiファイル転送機能で、複数ファイル転送の際に、転送失敗しても、ダイアログを閉じた画面に、「完了」が表示されていたので修正。 (ダイアログは、元々、「失敗」を表示しています。)</p>
38	変更	s/w.1.07.5.7.2 (web.1.04.4)	<p>Wi-Fiファイル転送機能の旧ブラウザ用ページを2種類に分けました。</p>
39	追加	s/w.1.07.5.7.2 (web.1.04.4)	<p>Wi-Fiファイル転送機能の管理画面のデザインを変更しました。</p>

